

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	廣石 和朗 先生 (空気の達人)
実施校	扶桑町立扶桑中学校
実施日・時間	平成20年7月10日(木曜日)
実施学級	3年 選択理科 対象人数 25人
授業の実際	 <ol style="list-style-type: none"> 1 教科担任による達人紹介と本時の授業のねらいを聞く。 2 地球温暖化として、風の有効利用について考える。 3 達人の話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 風を有効に使った具体例(昔の日本の家屋) 4 質疑応答タイムの中で、風の活用例について質問する。 5 達人が考える効率的な環境保全についてアドバイスを受ける。 6 お礼のあいさつをする。
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日の話聞いて、地球温暖化防止対策の一例を学ぶことができた。特に古い日本の家屋がエアコンを使わずに、風を利用して室温を下げていることがよくわかった。 ・ 普段あまり考えたことのない古い日本家屋を通して、「地球にやさしい」環境保全のあり方について考えることができた。
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書ではわからないような専門的な知識を教師自身が達人から学ぶことができ、大変よかった。 ・ 達人との打合せを十分に行うことができ、スムーズに授業を進めることができた。